

春期講習会開講式の完全実施を

- 「本人の自覚」を促し、「学び方を学ぶ」スキルを身につけさせる -

開倫塾

塾長 林 明夫

1. はじめに

- (1) 開倫塾では本人の自覚を促し、学び方を学ぶスキルを身につけさせるために各講習会の初めに「講習会の開講式」を各校で全クラスごとに開催することが決定され、先生方の義務事項となっています。
- (2) 春期講習会でも十分準備して、確実に実行をお願いします。

2. 新聞を教育へ(News paper In Education)

- (1) 「本人の自覚」を促す上で「読書」とりわけ「新聞」の活用は非常に有効です。
- (2) 昨日(3月26日)に「宇都宮グランドホテル朝食会」で午前8時から9時まで、卓和者の堀威彦日本経済新聞宇都宮支局長よりお話を聞きました。朝食会の後に、自分の気に入った新聞記事をみんなの前で「音読」させることが非常に学習効果が高い旨の指導を受けました。
- (3) 春期講習会は毎日塾生に、昨日の新聞を教室に持参させ、自分の気に入った記事を授業中に捜させ、何人かを皆の前に出させ「気に入った記事」を「音読」させてみてはいかがでしょうか。本人の発表能力だけでなく、級友(クラスメイト)はどのような記事に興味・関心をもっているのかを知ることは、クラス全体の知的好奇心を大幅に上げる上で必ず役に立ちます。
- (4) 春休み中に新聞を毎日、小学生は20分、中学生は40分、高校生は60分以上なめるように読むことで1学期に入って新聞を毎日よく読んで考え、批判的思考能力を身につけるきっかけをおつくり下さるよう、よろしくお願い申し上げます。

3. おわりに

- (1) 教育成果を決定する要因は「本人の自覚」と「教師の力量」であります。「本人の自覚を促す」ことは、「教師の力量」に含まれます。
- (2) 「Learning To Learn(学び方を学ぶ)」スキルを身につけさせるために、「学習の3段階理論」とりわけ、「定着」のための「3大練習」も全塾生にきっちり身につけさせて下さい。
- (3) 「レッシンプラン」の中に以上の項目を入れ、充実した指導をお願いします。

以上